

# ハートパル

2013年  
5月  
132号



平成 25 年度 内閣府男女共同参画局「男女共同参画週間」の  
キャッチフレーズが決定しました。

## “ 紅一点 じゃ、足りない。 ”

「男女共同参画を推進する、特に、女性が様々な分野で活躍することにより、日本が元気になる」という思いを伝えるため、応募総数 3290 点の作品の中から選ばれました。

内閣府 男女共同参画推進本部では、今年も 6 月 23 日から 29 日までの 1 週間、「男女共同参画週間」を実施しています。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけではなく、国民のみなさん一人ひとりの取組が必要です。

この機会に、私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えてみませんか？

この「男女共同参画週間」にちなみ、ハートパルでは  
7月5日～7日の3日間「ハートパルまつり」を開催  
します。詳細は6月号でお知らせいたします。  
どうぞ、お楽しみに♪



## 男女共同参画って何だろう？



### ポジティブ・アクション

社会において女性の参画を拡大することを目的とした、「ポジティブ・アクション」を推進しています。



### 男性にとっての男女共同参画

男性の立場・視点から男女共同参画の意義についての理解を深めてもらうため、様々な情報を掲載しています。



### 仕事と生活の調和

#### (ワーク・ライフ・バランス)

働き方を見直すことで、プライベートを楽しむ時間を作ります。

内閣府のホームページでは、この他にも男女共同参画局の主な政策が紹介されています。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.cao.go.jp/wlb/government/top/hyouka/report-12/index.html>

# 新 着 図 書



「介護が必要かな」と思った時にまず読む本  
竹下 さくら（日本経済新聞出版社）

親の介護が必要になったときのために、必ず知っておきたい知識を解説。介護保険の活用法、介護施設の選び方、成年後見制度など、お金と制度を中心に介護の負担を減らす実用的なノウハウを伝授する本。



ボケがきた？どこにきた だれにきた  
～今なら間に合う4つの生活習慣～  
奥村 歩（法研）

脳神経外科医の著者が、今からしておきたいボケ改善の方法を医学的かつ実践的に紹介します。すぐできる、効果的な方法が満載。



人生相談 比呂美の万事 OK  
伊藤 比呂美（西日本新聞社）

西日本新聞で長期連載中の人気コーナーが待望の本になりました！  
夫の浮気、引きこもりの息子、セクハラ上司、ママ友トラブル・・・  
人生のゴタゴタをすっきり解消！  
酸いも甘いもみ分ける詩人・伊藤比呂美が尽きることない女の悩みをまるっと引き受けます。

- ☆図書の貸し出しには登録が必要です。
- ☆3冊まで最長2週間まで貸し出します。
- ☆貸出時間は、9:00～17:30です。



## 相談室 のご案内



無 料  
秘 密 厳 守

- ・電話相談
- ・面接相談（できれば事前にお電話を。）
- ・月曜～金曜 午前9時～午後5時
- ※ 電話番号は下記のとおり

《 連絡先・問合せ先 》 大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0825

大村市西三城町8番地 総合福祉センター3階

TEL：0957-54-8715 Fax：0957-54-8700

Eメール：danjyo-s@city.omura.lg.jp

利用時間 9:00～22:00

問合せ時間 8:30～17:30

（年末年始は休館）